

お弁当無料  
先着 30 名様

ガス吸着セミナー広告・3月16日

Quantachrome  
INSTRUMENTS

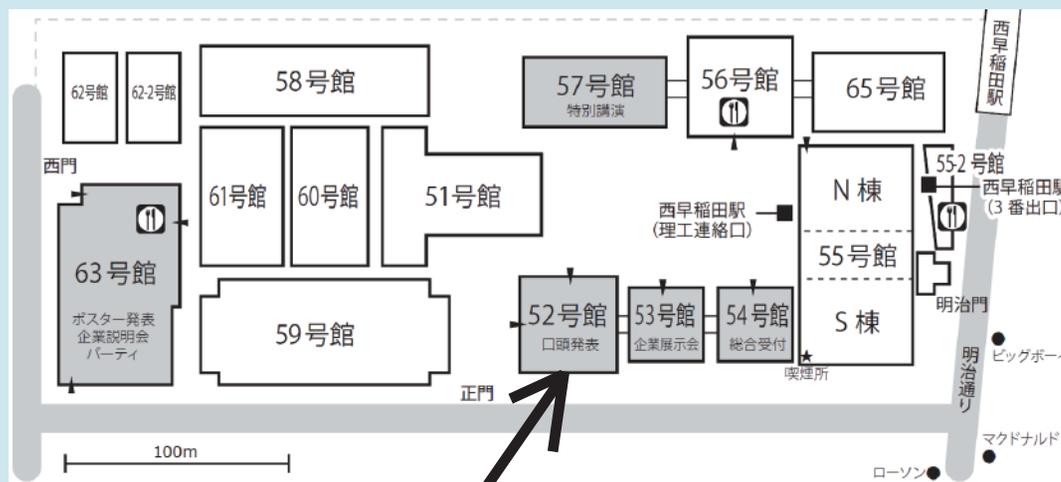
日本セラミックス協会 2016 年年会  
カンタクローム ランチョンセミナー

# ガス吸着法による細孔構造解析

～原理・基礎理論・新 IUPAC 勧告・先端解析例の紹介～

日時 2016年3月16日(水) 12:00～13:00 (12:00受付開始、12:15セミナー開始)  
場所 A会場(52号館1階 52-101教室)  
参加費 無料(先着30名様にはお弁当付)  
レベル 経験者 初級(表面積、ルーチン細孔径分布)～中級(細孔構造評価)  
申し込み方法 電子メール又は弊社ウェブサイトのお問合せページにて  
お名前、御所属、e-mailアドレスを記載してお申し込み下さい。  
お申し込み先 e-mail: sales.japan@quantachrome.com  
Website: <https://www.quantachrome.co.jp/contact/>

ガス吸着法による表面積及び細孔径分布の解析について解説致します。前半は手法の原理と高精度測定のポイント、BET比表面積計算の注意点など、初級者の方や表面積のみの利用者向けの情報を、できる限りわかり易く説明致します。後半は、ルーチン的な細孔径分布計算では不十分な研究開発者向けの、細孔構造の詳細分析を実例を交えて紹介いたします。更に、2015年に新しく更新されたIUPAC勧告について、吸着等温線の新しい分類や吸着ガス種の選び方、特に窒素吸着とAr吸着のメリット・デメリットについて紹介致します。



会場

お問い合わせ先

多孔体計測のカンタクローム

Quantachrome  
INSTRUMENTS

カンタクローム・インスツルメンツ・ジャパン合同会社

<http://www.quantachrome.co.jp> [info.japan@quantachrome.com](mailto:info.japan@quantachrome.com)

【本社/ラボ】

〒213-0012 神奈川県川崎市高津区坂戸3-2-1KSP西311

TEL:044-829-1525 FAX:044-829-1527

N<sub>2</sub> 吸着

BET  
表面積

BJH  
細孔径分布

NLDFT  
細孔径分布

疑似ピーク  
識別